

平成30年度第1回肝炎対策推進協議会 議事録

H30.10.3 18:00~19:15 巖櫃会館 2F 研修室1

<議題>

(1) 肝炎対策事業 平成29年度実績・平成30年度の取り組み概要

(2) 肝疾患診療地域連携体制強化事業における拠点病院の取り組み報告（拠点病院から報告）

（主な質疑応答内容）

<委員>肝炎医療コーディネーター養成研修の受講者について、他府県では職域や患者会を参加できる。奈良県ではそのようにしないのか。

<委員長>奈良県も将来的にそのようになれば良いが、奈良県の肝炎医療コーディネーター養成事業は遅れており、まずは医療従事者から取り組み、裾野を広げようとしているところである。

(3) 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業について

（主な質疑応答内容）

<委員>医療機関が変わっても医療費助成の対象になるのか。

<事務局>県の指定を受けている医療機関であることが必要。回復期に入院する医療機関にも指定を受けていただきたい。続けて4か月の入院でなくても良い。

<委員>県の指定を受ける意向がある40医療機関以外の医療機関が説明会に参加することはできるのか。

<事務局>これからでも案内していただき、説明会に参加いただくことは可能である。

(4) 肝炎ウイルス検査受診率向上事業について

（主な質疑応答内容）

<関係者>40歳の乳がん検診と一緒に肝炎ウイルス検査の受診券を送っている市があるとのことだが、素晴らしい取り組みだ。乳がん検診を実施する医療機関は市をまたがることがあると思うが、肝炎ウイルス検査も他の市で受けるということになるのか。

<委員>他の市の取り組みなので、詳しいことは聞いておらず分からない。

<委員>医療機関に通院されている患者さんが対象となるので、その医療機関で肝炎ウイルス検査をしていますよと検査の受検を呼びかけるためのポスターを作ってください、待合室に貼れば、受診率向上につながるのではないかと。

<委員長>同じような取り組みをした他府県で、受診率が上がっている。ご意見を参考にし、事業を実施していきたい。

(5) 肝炎治療特別促進事業について